

給水原価（製造コスト）と供給単価（販売価格）の状況

令和2年度決算に基づく「給水原価」、「供給単価」（※）は次のとおりです。

前年度と比較すると、給水原価は11.44円上がり、供給単価との差額は3.85円となりました。

今後も経常費用の圧縮や収入確保に向けて検討し、効率的な経営となるように努めていきます。

$$\text{給水原価} = \frac{\text{経常費用 } 20\text{億}7,162\text{万円}}{\text{年間給水量 } 10,343,516 \text{ m}^3} = 200.28\text{円 / m}^3$$

$$\text{供給単価} = \frac{\text{料金収入 } 20\text{億}3,180\text{万円}}{\text{年間給水量 } 10,343,516 \text{ m}^3} = 196.43\text{円 / m}^3$$

※ 給水原価：みなさんに水道水をお届けするのに必要な1m³あたりの費用（製造コスト）

供給単価：みなさんの水道料金1m³あたりの平均単価（販売価格）

